

函南町地域再生計画事業評価委員会 会議記録

日 時 令和2年3月17日（火）午前10時～午前10時40分

場 所 道の駅「伊豆ゲートウェイ函南」交流室

出席者 出席委員5人

欠席者 欠席委員2人（委員3、7）

事務局 函南町事務局4人

【会議内容】

1 開 会（10:00）

配布資料の確認

（事前配付済。新型コロナウイルス対応により時間短縮を図る旨を報告）

2 挨拶 （委員1）

3 案 件 要綱第6条により委員長が議長

（1）事業の実施状況について

事務局から、過去の事業の経緯について簡単に説明

各委員へは事前に資料を送付してあったことから詳細説明は省略した。

【質疑・応答】

（委員1） H30と今回の事業名が異なるがその理由は

（事務局） 国庫補助事業がH30で終了し、今年度は町単費で事業実施しているため事業名を区別しています。

（委員1） 観光プロデューサーの経歴などを簡単に紹介してほしい

（事務局） 旅行会社の勤務歴有。御殿場市内民間施設の集客事業やNPOによる町興し事業の立ち上げ、農泊事業等に関わるメンバーにもなっています。

・・・その他特に意見なし・・・

（2）地域再生計画事業の評価について

事務局から、資料2により説明を行った。

【質疑・応答】

- (委員 2) 1月に新聞記事にもあったが、富士山の眺望やサクラ等の景観を活かしたものを売りにすると良いのでは。道の駅や観光施設におけるおもてなしの取り組みとトイレを美しくすると良い。
- (委員 5) 天城北道路の月ヶ瀬 IC に新たな道の駅がオープンし少なからず影響を受けることが予想される。今後、さわやかウォーキングや集客イベントを計画して函南町の良さをアピールしていただきたい。
- (委員 4) コミュニティ広場や中庭のイベント等の情報をもっと広く町民へ提供してもらいたい。
- (事務局) コミュニティ広場において、かねふくと連携した相乗効果を図っている。(ステージイベント、猫おどり、特産品フェア、アイドル「ミミ」毎週末ライブ開催等)。情報発信を強化していきたい。
- (委員 6) 物産販売については、どうしても伊豆村の駅と比較してしまう。もっと売り上げを伸ばすような対策や商品を企画してほしい。

【評価のまとめ】

- (委員 1) 色々と意見が出されましたけれど、まとめますと地域再生計画に基づく事業と目標の達成状況についてですが、概ね評価できるとしてよいでしょうか。
- (各委員) 異議なし
- (委員 1) 今年についても台風被害や新型コロナの影響に負けずに頑張っている。
- (委員 1) 改善すべき事項についてはいかがでしょうか。
富士山の眺望を活かし、町の特産品や観光施設及び観光資源を活かした取り組みを行う。
コミュニティ広場を有効活用していく。
かねふく、山本食品と連携し町内への回遊性に結び付ける取り組みが重要である。
アイドルグループや猫おどりの発信力を強化していく。
道の駅へ町民の高齢者も来てもらえるようにコミュニティ周遊バス等を利用しアクセスを良くする。

トイレをよくする。キレイで、使い易く、印象深いものであることが重要である。

伊豆中央道からトンネルを抜けたあたりからの案内を増やしたらどうか。

SNSによる情報発信がまだ弱いので、インスタもハッシュタグを多くつけた方がよい。

(委員 4) 物産販売所の野菜コーナーの文字を大きくした方がよい。アピールが少ないように思うので、もっと目立つようにした方がよいのでは。特産物・函南ブランドコーナーなど・・・

(事務局) ありがとうございます。可能な限り改善したいと思います。

・・・その他特に意見なし・・・

(3) その他

(委員 1) 函南町の各種団体等の委員・役員などにもっと若者を起用してもらいたい。

・・・その他特になし・・・

5 事務連絡

特になし

6 閉会(10:40)

以上